

## 議員派遣結果報告書

令和7年第3回定例会において議決された議員派遣について、次のとおり実施したので、その結果を報告いたします。

令和7年12月3日

愛南町議会議長 吉田 茂生 殿

愛南町議会副議長 嘉喜山 茂

### 記

#### 1 議員派遣の概要

本議員派遣は、議会の活動状況を報告し、町民と意見交換することを目的に、議会報告・意見交換会を実施した。

#### 2 議会報告・意見交換会の詳細

##### ○議会の活動状況報告（議長からの報告）要旨

令和6年議会報告会后から令和7年第3回定例会までの各常任委員会の所管事務調査報告の状況、議員発議で提出した決議等の審議結果について報告した。

また、請願採択した委員会の放送の実施状況、令和7年3月に創刊した議会だより、令和7年4月の議員報酬の改定について報告した。

#### 【日程1】

- (1) 派遣場所 DE・あ・い・21 4階多目的ホール
- (2) 日 時 令和7年10月22日 午後6時30分から
- (3) 派遣議員 山本美佐、岡雄次、尾崎恵一、嘉喜山茂、吉田茂生、原田達也、濱本元通、吉村直城 以上8名
- (4) 参加者 2名（内海地域1名、御荘地域1名）
- (5) 進 行
  - ① 開会
    - ア 議長あいさつ
    - イ 議員紹介
  - ② 議会の活動状況報告
  - ③ 意見交換 テーマ「防災について」  
参加者2名と参加議員で意見交換

#### ④ 閉会

議長終わりのあいさつ

まとめ（報告）

参加者から避難生活の質を高めるための浄化槽を利用した簡易トイレの導入やポータブル電源等の普及についての提案があり、防災用品購入補助制度の周知の必要性について指摘があった。また避難所についても内海から一本松の避難所は現実的ではないという意見があった。スマートフォンで閲覧できる防災マップの周知徹底や自主防災組織の地域による意識の格差についても指摘があった。

#### 【日程2】

- (1) 派遣場所 一本松山村開発センター ホール
- (2) 日 時 令和7年10月28日 午後6時30分から
- (3) 派遣議員 田中純樹、池田栄次、嘉喜山茂、吉田茂生、石川秀夫、金繁典子、鷹野正志、中野光博 以上8名
  
- (4) 参加者 7名（一本松地域5名、御荘地域2名）
- (5) 進行
  - ① 開会
    - ア 議長あいさつ
    - イ 議員紹介
  - ② 議会の活動状況報告
  - ③ 意見交換 テーマ「防災について」、「地域公共交通について」  
参加者をテーマ別に班編成（議員は1班に3名）し、意見交換を行う。
    - ア 班内で自己紹介
    - イ 役割分担（班ごとに進行、記録、発表者を決める。）
    - ウ 意見交換
    - エ 意見とりまとめ
    - オ 発表準備
  - ④ 意見発表  
各班が取りまとめた意見を発表する。
  - ⑤ 閉会  
議長終わりのあいさつ

まとめ（報告）

テーマごと2班に分かれて意見交換を行った結果は次のとおりである。

(防災について)

1 構成

参加者 3名

議員3名 鷹野正志、石川秀夫、田中純樹

2 意見発表の概要

一本松地域では津波の問題はあまりないが、水食糧の備蓄、トイレ問題について心配がある。内海地域の方が一本松に避難することが予定されているのを今日初めて知った。避難計画を受け入れ先の地域に十分に周知する必要がある。自主防災会の会長を防災士がしてはどうか。アマチュア無線や衛星電話をうまく活用するのがいいのではないかと提案があった。

(地域公共交通について)

1 構成

参加者 4名

議員3名 中野光博、金繁典子、池田栄次

2 意見発表の概要

タクシーが少なく、なかなか乗りたいときに乗れない状況がある。タクシー券については、もっと距離にあった金額での配布をしてもいいのではないか。ライドシェアリングなどの活用が解決策になるのではないか。あいなんバスの運行時間の見直しすべきではないかなどの意見があった。

(その他)

- ・民間介護事業所と公的な施設の雇用条件や給与の格差が民業を圧迫している。
- ・公共の場所の草刈りをするために各支所に無料で貸し出ししてもらえる草刈り機を置いてもらいたい。
- ・10アール以下の小さな田んぼへの補助金を検討してほしい。
- ・議会基本条例の中に、住民の意見を聞くということが入っているが、議員報酬の改定について住民の意見を聞いていない。審議会ではなくもっと直接住民の中に入って意見を聞くべきなのではないか。

なお、意見交換会で出された意見については、議員全員協議会で情報共有し、その取扱いについて協議する。

以上、報告とする。